

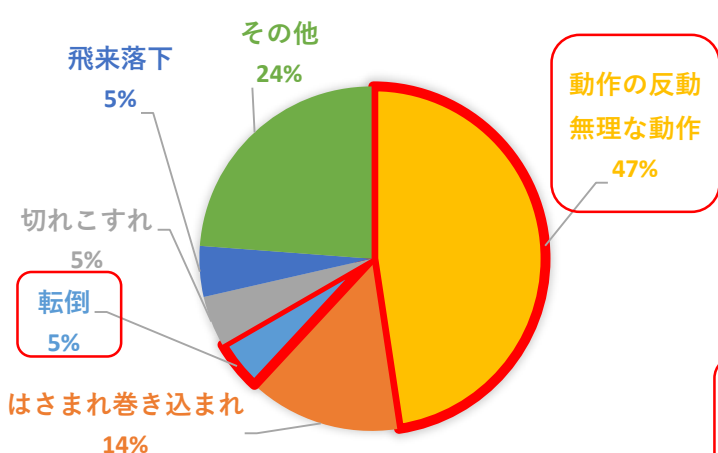


機械金属製品製造業、食料品製造業 の労働災害が急増しています。

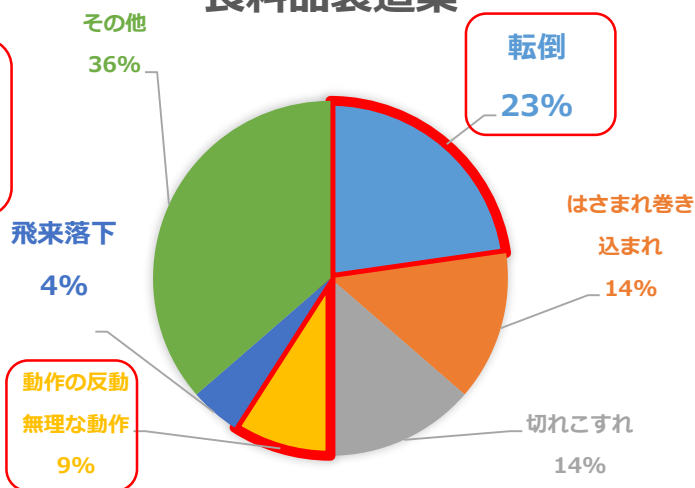
倉敷労働基準監督署管内では、令和6年1月から6月までの間、労働災害が増加傾向にあります。

特に、機械金属製品製造業・食料品製造業において、転倒、腰痛（「動作の反動・無理な動作」）による労働災害が増加しています。

機械金属製品製造業



食料品製造業



転倒、動作の反動・無理な動作による労働災害は機械金属製品製造業では**5割**、食料品製造業では**3割**を占めています。

転倒災害、腰痛災害の対策 →裏面をチェック！

転倒・腰痛対策の取り組み

👉 転倒災害防止

作業場所の3S徹底

- (整理)いるものといらないものを分け、いらないものは処分しましょう。
- (整頓)いるものを使いやすく、わかりやすく収納しましょう。
- (清掃)汚れを取り除いて身の回りをきれいにしましょう。

毎日の運動

- 歩行能力・下肢筋力・バランス能力の低下防止に努めましょう。
- 転倒・腰痛の予防に役立つ「いきいき健康体操」を実施しましょう。



👉 腰痛災害防止

作業管理

- 作業動作・作業姿勢・作業手順・作業時間などをまとめた作業標準を策定しましょう。
- 適宜、休憩時間を設け、姿勢を変えるようにしましょう。

作業環境管理

- 足元や周囲の安全が確認できるように適切な照度を保ちましょう。
- 作業機器や作業台は労働者の体型を考慮したものを配置しましょう。

その他

- 腰痛予防健康診断を実施しましょう。
- 腰痛のリスクと原因、作業標準などについて、教育を実施しましょう。

